

# 第14回日本レックリングハウゼン病学会学術大会プログラム

令和5年2月12日(日)

---

9:00 - 9:05 開会あいさつ 大会長：名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 西田 佳弘

---

9:05 - 9:55 一般演題1

座長：藤田医科大学がん医療研究センター 有馬 好美

G-01 悪性末梢神経鞘腫瘍におけるPRRX1の悪性化因子としての役割

The roles of PRRX1 in malignant peripheral nerve sheath tumor

梶平 将太<sup>1)</sup>、中田 英二<sup>1)</sup>、山田 大祐<sup>2)</sup>、片山 晴喜<sup>1)</sup>、畑 利彰<sup>1)</sup>、

藤原 智洋<sup>1)</sup>、高尾 知佳<sup>2)</sup>、国定 俊之<sup>1)</sup>、宝田 剛志<sup>2)</sup>、尾崎 敏文<sup>1)</sup>

1) 岡山大学医歯薬総合研究科整形外科学分野

2) 岡山大学医歯薬総合研究科整形外科学分野

G-02 NF1疾患特異的マスト細胞を中心とした腫瘍増殖メカニズムの解明

Investigation of neurofibroma tumor growth mechanism with a focus on heterogeneous mast cells

山本 美佐、鮫島 亜梨沙、山田 典明、児玉 雅季、河野 裕夫

山口大学大学院医学系研究科 病態検査学講座

G-03 低酸素誘導因子HIF-1 alphaを標的としたMPNSTに対する新規治療法の開発

Development of novel therapy by targeting Hypoxia-inducible factor 1 alpha in malignant peripheral

松本 嘉寛<sup>1)</sup>、福島 俊<sup>2)</sup>、遠藤 誠<sup>2)</sup>、藤原 稔史<sup>1)</sup>、飯田 圭一郎<sup>1)</sup>、鍋島 央<sup>1)</sup>

1) 九州大学医学研究院 整形外科

2) 国立がん研究センター中央病院

G-04 レックリングハウゼン病の診断を目的とした全エクソーム解析について

Significance of genetic tests in neurofibromatosis 1 - A case-control exome sequencing study.

筒井 ゆき、古賀 文二、今福 信一

福岡大学医学部皮膚科学教室

G-05 COVID-19 パンデミック下での神経線維腫症 1 型患者における  
神経線維腫の外科的治療の現状

Real-world Settings for the Surgical Treatment of Neurofibroma in Patients with Neurofibromatosis Ty

太田 真由美、延山 嘉真、朝比奈 昭彦

東京慈恵会医科大学皮膚科学講座

---

10:00 - 10:50 海外招待講演 (患者会 To smile 共催)

座長：藤田医科大学 がん医療研究センター 佐谷 秀行

From cold to hot: Reprogramming the tumor microenvironment to target NF1 malignancy

Lu Q. Le

Professor, Dept. of Dermatology  
Simmons Comprehensive Cancer Center  
Hamon Center for Regenerative Science and Medicine, O'Donnell Brain Institute  
University of Texas Southwestern Medical Center

---

10:50 - 10:55 2022 NF conference報告

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 西田 佳弘

---

10:55 - 11:55 シンポジウム「各科から見たNF1診療の重要性」

座長：佐賀大学医学部小児科 松尾 宗明

慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センター 小崎 健次郎

S-01 小児科での神経線維腫症1型診療

Neurofibromatosis type 1 in pediatric practice

松尾 宗明

佐賀大学医学部小児科

S-02 皮膚科から見たNF1診療の重要性

Importance of NF1 treatment from Dermatology

谷戸 克己

佃リバーシティ皮膚科、東京慈恵会医科大学

S-03 Neurofibromatosis type IIに伴う脊髄砂時計腫の診断と治療

Diagnosis and treatment of spinal hourglass tumors associated with Neurofibromatosis type I

松本 嘉寛

九州大学医学研究院 整形外科

S-04 NF1症例の中樞神経疾患に対する脳神経外科診療

Importance of Neuro-Oncology in NF1 care

大岡 史治、本村 和也、山口 純矢、齋藤 竜太

名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科

---

12:00 - 12:20 会長講演

座長：JCHO大阪病院 西田 俊朗

CH-01 学際的診療を通じたNF1患者の生命予後・ADL/QOLの改善

Improvement of life prognosis and ADL/QOL of NF1 patients through multidisciplinary medical care

西田 佳弘

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科

---

---

12:20 - 13:20 昼食・休憩

会場：鶴舞キャンパス 鶴友会館2階

---

12:50 - 13:20 理事会

---

13:20 - 13:30 庶務報告

---

13:30 - 14:30 共催セミナー「神経線維腫症1型における叢状神経線維腫を考える」  
(アレクシオンファーマ合同会社 NF1マーケティング部)

座長：福岡大学医学部 皮膚科 今福 信一

CS-01 叢状神経線維腫の手術治療

Surgical treatment for plexiform neurofibromas

生越 章

新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 整形外科

CS-02 叢状神経線維腫の悪性化を疑う所見とは？

What are the findings suggestive of malignant transformation of plexiform neurofibroma?

西田 佳弘

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科

---

14:35 - 15:05 一般演題2

座長：名古屋大学整形外科 生田 国大

G-06 叢状神経線維腫により両側股関節脱臼をきたした神経線維腫症の1例

A case of neurofibromatosis with bilateral hip dislocation due to plexiform neurofibroma

大池 直樹<sup>1)</sup>、生越 章<sup>1,2)</sup>、有泉 高志<sup>1)</sup>、村山 雄大<sup>1)</sup>、川島 寛之<sup>1)</sup>

1) 新潟大学整形外科

2) 魚沼基幹病院整形外科

G-07 腹部にplexiform neurofibromaが多発したレックリングハウゼン病の4例

Massive plexiform neurofibromas in the abdomen associated with Neurofibromatosis 1 patients---4 case reports

平山 愛理彩、渡邊 淑識、谷戸 克己、太田 有史、朝比奈 昭彦

東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座

G-08 神経線維腫症1型にキアリ1型奇形、脊髄空洞症を合併した女児例

A case of Neurofibromatosis type 1 with Chiari type 1 and syringomyelia

樋口 直弥<sup>1)</sup>、實藤 雅文<sup>2)</sup>、松尾 宗明<sup>2)</sup>

1) 嬉野医療センター

2) 佐賀大学医学部附属病院

---

---

15:10 - 15:45 教育講演 (厚生労働省がん対策推進総合研究事業共催)

座長：新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 整形外科 生越 章

EN-01 末梢神経性腫瘍の多段階悪性転化と病理診断

Pathological diagnosis and multistage malignant transformation in peripheral nerve sheath tumors

孝橋 賢一

九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学

---

15:45 - 16:25 一般演題3

座長：(公財)がん研究会 がん研究所 がんゲノム研究部

(兼) CPMセンター 次世代がん研究シーズ育成プロジェクト 石地 豊子

G-09 遺伝性骨・軟部腫瘍外来におけるNF-1の診療

Treatment of NF-1 in clinic of hereditary bone and soft tissue tumors

中田 英二<sup>1)</sup>、二川 摩周<sup>2)</sup>、藤原 智洋<sup>1)</sup>、国定 俊之<sup>1)</sup>、山本 英喜<sup>3)</sup>、

平沢 晃<sup>2)</sup>、尾崎 敏文<sup>1)</sup>

1) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 整形外科

2) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学

3) 岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター

G-10

神経線維腫症1型における院内レジストリの構築と定期的なサーベイランスの実施

Establishment of registry system and routine surveillance in neurofibromatosis type 1

二川 摩周<sup>1)</sup>、中田 英二<sup>3)</sup>、十川 麗美<sup>1)</sup>、加藤 芙美乃<sup>1)</sup>、浦川 優作<sup>2)</sup>、

山本 英喜<sup>1,2)</sup>、藤原 智洋<sup>3)</sup>、国定 俊之<sup>3)</sup>、平沢 晃<sup>1,2)</sup>、尾崎 敏文<sup>3)</sup>

1) 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科

2) 岡山大学大学院医歯薬学研究科 臨床遺伝子医療学

3) 岡山大学病院 整形外科

G-11

神経発達症を併存する神経線維腫症1型の3例

- NF1院内診療ネットワークにおける児童精神科の臨床実践から -

Three cases of neurofibromatosis type 1 (NF1) with neurodevelopmental disorders

-A clinical practice of child and adolescent psychiatry in in-hospital clinical network for NF1-

富田 伊吹季<sup>1)</sup>、名和 佳弘<sup>2)</sup>、久島 周<sup>1,3)</sup>、高橋 長秀<sup>2)</sup>、城所 博之<sup>4)</sup>、

西田 佳弘<sup>5)</sup>、加藤 秀一<sup>2)</sup>

1) 名古屋大学医学部附属病院精神科

2) 名古屋大学医学部附属病院親と子どもの心療科

3) 名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター

4) 名古屋大学医学部附属病院小児科

5) 名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科

G-12 レックリングハウゼン病の疾患告知に関する問題

Issues that parents hesitate to inform their child the diagnosis as Recklinghausen disease

酒井 恵利、小野 智愛、馬場 遥香、山下 朋代、堀田 純子、瀬戸 俊之

大阪公立大学大学院医学研究科臨床遺伝学

---

16:25 - 17:35 共催シンポジウム

「NF1のより良い診療にむけて～多科・多職種連携構築のエッセンス」  
(アレクシオンファーマ合同会社 メディカルアフェアーズ本部)

座長：鳥取大学 医学部感覚運動医学講座皮膚科 吉田 雄一

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 西田 佳弘

CM-01 NF1診療における院内連携 特にセルメチニブ処方に関して

Multidisciplinary collaboration in NF1 treatments, especially with regard to selumetinib

坂本 道治<sup>1)</sup>、吉田 健司<sup>2)</sup>、梅田 雄嗣<sup>2)</sup>、川崎 秀徳<sup>3)</sup>

1) 京都大学大学院医学研究科 形成外科学

2) 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学

3) 京都大学医学研究科 ゲノム医療学

CM-02 当院母斑症センターにおける神経線維腫症に対する多診療科連携の取り組み

Multidisciplinary collaboration for neurofibromatosis in our Neurocutaneous Center

中山 ロバート

慶應義塾大学医学部整形外科

CM-03 ゲノム診療における小児から成人にかけてのNF1の多科・多職種連携

Follow up of patients with von Recklinghausen disease by a medical geneticist and paramedical member

瀬戸 俊之

大阪公立大学大学院医学系研究科 臨床遺伝学・ゲノム医療センター

CM-04 NF1診療における多職種メディカルスタッフの役割

How each member of multidisciplinary team evaluate and manage NF1 patients

森川 真紀

名古屋大学医学部附属病院 ゲノム医療センター

---

17:35 - 17:40 閉会あいさつ

大会長：名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 西田 佳弘

---

# 第14回日本レックリングハウゼン病学会学術大会

## 日 程 表

令和5年2月12日(日)

会場：名古屋大学医学部附属病院臨床研究棟1号館地下1階

9:00	9:00-9:05	開会あいさつ	大会長：西田 佳弘
	9:05-9:55	一般演題1	座長：有馬 好美 演者：G-01 梶平 将太 G-02 山本 美佐 G-03 松本 嘉寛 G-04 筒井 ゆき G-05 太田 真由美
10:00	10:00-10:50	海外招待講演	「From cold to hot: Reprogramming the tumor microenvironment to target NF1 malignancy」(患者会 To smile 共催) 座長：佐谷 秀行 演者：Lu Q. Le
	10:50-10:55	2022 NF conference報告	演者：西田 佳弘
11:00	10:55-11:55	シンポジウム「各科から見たNF1診療の重要性」	座長：松尾 宗明、小崎 健次郎 演者：S-01 松尾 宗明 S-02 谷戸 克己 S-03 松本 嘉寛 S-04 大岡 史治
12:00	12:00-12:20	会長講演「学際的診療を通じたNF1患者の生命予後・ADL/QOLの改善」	座長：西田 俊朗 演者：西田 佳弘
13:00	12:20-13:20	昼食・休憩	会場：鶴舞キャンパス 鶴友会館2階
	12:50-13:20	理事会	
	13:20-13:30	庶務報告	
14:00	13:30-14:30	共催セミナー	「神経線維腫症1型における叢状神経線維腫を考える」 (アレクシオンファーマ合同会社 NF1マーケティング部) 座長：今福 信一 演者：CS-01 生越 章 CS-02 西田 佳弘
15:00	14:35-15:05	一般演題2	座長：生田 国大 演者：G-06 大池 直樹 G-07 平山 愛理彩 G-08：樋口 直弥
	15:10-15:45	教育講演「末梢神経性腫瘍の多段階悪性転化と病理診断」	(厚生労働省がん対策推進総合研究事業共催) 座長：生越 章 演者：孝橋 賢一
16:00	15:45-16:25	一般演題3	座長：石地 豊子 演者：G-09 中田 英二 G-10 二川 摩周 G-11 富田 伊吹季 G-12 酒井 恵利
17:00	16:25-17:35	共催シンポジウム「NF1のより良い診療にむけて～多科・多職種連携構築のエッセンス」	(アレクシオンファーマ合同会社 メディカルアフェアーズ本部) 座長：吉田 雄一、西田 佳弘 演者：CM-01 坂本 道治 CM-02 中山 ロバート CM-03 瀬戸 俊之 CM-04 森川 真紀
	17:35-17:40	閉会あいさつ	大会長：西田 佳弘